



平成 26 年 8 月 5 日

各 位

上場会社名 マブチモーター株式会社
代表者 代表取締役社長 大越 博雄
(コード番号 6 5 9 2 東証第 1 部)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 伊豫田 忠人
(TEL. 0 4 7 - 7 1 0 - 1 1 2 7)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 14 日に公表しました平成 26 年 12 月期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 26 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	55,800	5,500	6,100	3,900	111.27
今 回 修 正 予 想 (B)	58,610	7,900	8,830	6,740	192.28
増 減 額 (B - A)	2,810	2,400	2,730	2,840	
増 減 率 (%)	5.0	43.6	44.8	72.8	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	51,044	3,730	7,694	5,579	159.25

平成 26 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	113,000	11,300	12,800	9,400	268.18
今 回 修 正 予 想 (B)	117,500	14,900	16,500	12,400	353.73
増 減 額 (B - A)	4,500	3,600	3,700	3,000	
増 減 率 (%)	4.0	31.9	28.9	31.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	108,401	9,335	16,672	10,519	300.21

(1) 第2四半期（累計）連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年6月30日）の売上高は、平成26年2月14日に公表しました前回予想を5.0%上回る586億1千万円となる見通しとなりました。自動車電装機器市場が米国及び新興国の需要に支えられ堅調に推移し、売上高全体の伸びを牽引しました。

利益面では、コスト削減施策の進捗やプロダクトミックスの改善に加え、為替レートが想定よりも円安で推移したことから、営業利益は前回予想を43.6%上回る79億円となる見通しとなりました。また、これに伴い経常利益は前回予想を44.8%上回る88億3千万円、四半期純利益は前回予想を72.8%上回る67億4千万円となる見通しとなりました。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、自動車電装機器市場の好調が持続するものと見込まれ、さらに円安の影響もあることから、売上高は平成26年2月14日に公表しました前回予想を4.0%上回る1,175億円に予想を修正いたします。

また、利益面につきましては、当第2四半期連結会計期間までの実績を考慮して見直し、営業利益は前回予想を31.9%上回る149億円、経常利益は前回予想を28.9%上回る165億円、当期純利益は前回予想を31.9%上回る124億円にそれぞれ業績予想を修正いたします。

なお、当第2四半期連結累計期間（上半期）の実績為替レートは1米ドル102.47円、当下半期業績見直しにおける前提為替レートは、1米ドル98円としております。（前回予想は1米ドル95円の前提）

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成26年2月14日発表)	円 銭 70.00	円 銭 70.00	円 銭 140.00
今回修正予想	83.00	83.00	166.00
当期実績			
(ご参考) 前期実績 (平成25年12月期)	53.00	87.00	140.00

配当予想修正の理由

当社は原則的な配当算定基準として、長期安定的な配当である1株当たり年60円の普通配当を継続的に実施し、これに事業成果としての連結純利益の30%を1株あたりに換算した特別配当を併せて実施することとしております。上記の通り、連結業績の上方修正を行いますとともに、配当予想を1株当たり年間26円（第2四半期末13円、期末13円）増額の修正を行うものです。

これにより、第2四半期末配当金は1株当たり83円（普通配当30円、特別配当53円）、期末配当金は1株当たり83円（普通配当30円、特別配当53円）、合計年間配当金1株当たり166円（普通配当60円、特別配当106円）に配当予想の修正を行います。

なお、前期実績の期末配当金には、記念配当20円が含まれております。

注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 円並びにアジア通貨の為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

以 上